

大型クラゲ情報

青森県農林水産部水産局水産振興課
八戸・むつ・鱒ヶ沢水産事務所
青森地方水産業改良普及所
(地独)青森県産業技術センター
水産総合研究所

陸奥湾を除く海域で1,000個以上の出現が続く

(1) 県内の出現状況 (水産振興課・各水産事務所・普及所調べ、10月7日現在)

- ・ 県内各海域の出現状況は下表のとおり。
- ・ 太平洋は北部、南部ともに定置網で1,000個を超える入網が続いています。定置網等では作業遅延の被害や、破損した漁具の修復作業により、網入れに遅れが出ています。一部漁業者は、漁業被害を軽減するため、網口を解放する対策を講じています。
- ・ 日本海(深浦町椿山から行合崎まで)にも1,000個を超える入網があり、いずれも増加傾向にあります。
- ・ 陸奥湾湾口部付近では定置網に100個未満の入網がありました。
- ・ 傘の大きさは県内全域で30cmから150cmと幅があります。

表 大型クラゲの出現状況 (定置網等の1ヶ統あたりの入網数)

日/海域	日本海	陸奥湾	海峡東部	太平洋北部	太平洋南部
10月1日	6~1,000以上	30	20~1,000以上	10~1,000以上	1,000以上
10月2日	2~1,000以上	-	5~159	10~1,000以上	500~1,000以上
10月3日	-	8~80	12~167	30~1,000以上	1,000
10月4日	18~1,000以上	-	-	10~1,000以上	1,000以上
10月5日	20~1,000以上	-	120~467	10~1,000以上	1,000以上
10月6日	10~1,000	-	46~476	100~1,000以上	1,000以上
10月7日	-	-	126~167	100~500	150~1,000以上

その他

- ・ (独)水産総合研究センター日本海区水産研究所による中表層トロールネット調査(10個以上の入網地点)
10/4 北山崎沖 N40°00 E142°10 23個、83~124cm
10/4 北山崎沖 N40°00 E142°30 12個、92~138cm
10/6 尻屋崎沖 N41°30 E141°35 16個、79~121cm



(2) 全国の出現状況

(漁業情報サービスセンター(JAFIC)、日本海区水産研究所調べ、10月7日現在)

- ・ 本県その他、若狭湾周辺、岩手県で定置網に1,000個以上の入網があります。
- ・ 太平洋では先端が千葉県に到達、日本海では北海道増毛町に到達しています。
- ・ 韓国の東海側(日本海側)では8月下旬より10月1日までまとまった出現が続いています。

(3) 駆除の状況 (水産振興課、県漁連、青森県定置漁業協会、10月7日現在)

- ・ 地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所では、同所の試験船により10月17日に尻屋沖で洋上駆除試験を実施する予定です。
- ・ むつ市関根浜の底建網では、10月5日より漁業被害を軽減するための駆除を実施しています。今後も県内全域(一部日本海を除く)の底建網で駆除が実施される予定です。
- ・ 県内各地の定置網でも、引き続き駆除を実施しております。